

総合職試験 文学

問三 次の文章はテリー・イーグルトンの『詩をどう読むか』(川本皓嗣訳)の一節である。ここに述べられている「文学の発するメッセージ」が「両義的」とはどのようなことを意味しているのか。実際の文学作品の例を挙げながら600～800字で説明しなさい。解答用の原稿用紙を使用すること。

『オリヴァー・ツイスト』をフィクションのつもりで読まない場合、読者はこれをありきたりの実話として読みすごしてしまい、そのもっと深い含意をつかみそこねる危険がある。あまり文字どおりに受け取ってしまうと、倫理的インパクトが包み隠されてしまうのだ。だがその反面、作品がそういうインパクトを生むためには、まるで実話のような外見をもつ必要がある。写実的であればあるほど倫理的意味が強化されるのだが、だからこそ、それが見落とされる危険も大きくなるのだ。というわけで、文学の発するメッセージは曖昧(両義的)だ——「これを事実と思え、だが事実と思いな」。